

1018号の記事の混乱をお知らせくださった方に感謝を込めて全文を差しかえさせていただきます。大変失礼いたしました。(編集部)

ついに「核保有発言」 国民の悲痛な声を聴けない首相は要らない！

◆12・19 国会議員会館前総がかり行動 参加は750人、調布からは9人

1 昨日(12/19)の「121 回総がかり行動」は「高市政権の台湾有事発言糾弾！ スパイ防止法反対！ 日米同盟強化による軍拡を許すな！ ついに「核兵器保有」発言までとびだした政権への怒りに満ちて 750 人が、寒さを衝いて参加しました。

調布からは、先月 19 日の行動にいつものように元気に参加されたのに、11 月 29 日急逝された石山久男さんの遺影を抱いて 9 人が参加。石川康子さんによる記録メモで、行動の様子をお伝えします。(編集部)

主催者挨拶：菱山南帆子さん(憲法 9 条壊すな！実行委員会) 12 月 18 日高市政権で安全保障担当の高官がオフレコとはいえ「日本は核を保有すべき」と発言したのは許せない。非核三原則の見直しを唱える高市政権の本音が見える。この高官は辞任すべき。被爆者の話を聴け。国民の悲痛な声を聴けない首相は要らない。今地方自治体が 18 歳と 21 歳の若者の名簿を自衛隊に提供するという動きがある。これは徴兵制と同じだ。全国の仲間と連帯してやめさせよう。この運動は安保法制廃止を目指して始まった。10 年前に違憲だったものは今も違憲だ。来年も平和反戦の運動を進めていこう。

<政党から>

近藤昭一さん(立民・衆) 臨時国会は国民民主の賛成で補正予算を成立させて 17 日閉会。この予算、規模は大きいが国民のくらしを支えるための予算は少なく軍事費ばかり膨れ上がって財源は借金、国民の負担になる。年末解散か、通常国会冒頭解散かといわれたが、多分それはないだろう。19501950 ねん

ラサール・石井さん(社民・参) 今なぜ外国人を標的にするのか。私は入管が一番外国人に冷たいと思っていたが文科省はもっと冷たい、子どもたちに差別はいけないと教える立場の文科省が自ら差別している。高校無償化から朝鮮学校を排除するのはなぜか。先日松代大本営跡に行ってきた。本土決戦に備え、天皇と大本営を守るために長野県松代に 6 キロ四方の地下壕を掘ったのだ。この時 6000 人の朝鮮人労働者が動員され、多数が爆破作業の犠牲になった。定数削減法案は絶対にストップしなければならない。維新は審議すらしないと非難しているが、余りにも悪質な法案だから審議させなかったのだ。定数削減は民意を政治に反映させる可能性を小さくする。

塩川哲也さん(共産・衆) 補正予算の中身はひどい。緊急に必要なではない武器の購入で軍事費は 8 兆 286 億円、医療費や介護のための予算はその何分の 1 で、多くの病院で看護師さんにボーナスが出ない、全国 2 割の自治体で訪問介護が全く受けられなくなっている。2 度の選挙で国民は自公政治に NO を突き付けた。市民と野党の共闘で政権交代を実現しよう！

伊波洋一さん(沖縄・参)(メッセージ) 今、沖縄の南西諸島は台湾有事を想定した要塞化が着々と進められ、住民の避難計画まで作られて再び戦場になるのではないかという不安に覆われている。高市発言は撤回を。来年 9 月には県知事選がある。基地反対の玉城路線が守られることを願っている

キムジョンミンさん(日韓和解と平和プラットホーム) まず昨年 1 2 月 3 戒厳令に

反対する市民の運動にいち早く連帯を表明してくださった日本の市民社会にお礼を申し上げます。韓国では政権は交代しましたが、旧勢力との闘いは今、この瞬間にも続いている。日本の極右高市政権は、中国を敵と位置付け軍事的緊張を強めている。東アジアの市民社会が連帯してこの軍事化に対抗し、平和を構築しなければならない。手を取り合って進んでいこう。

内田雅敏さん（弁護士） 今日ここへ来る予定ではなかった。というのは、明日長崎で三菱マテリアルによる中国人労働者強制連行犠牲者の遺族を招いて追悼式をすることになっていたからだ。ところがそれが中止になった。中国政府による日本への渡航制限のために遺族が来られなくなったからだ。高市発言は日中関係の歴史への無知をさらけ出している。

そもそもポツダム宣言は日本が植民地としていた台湾を中国に返還することを命じ、日本はこれを受諾した。つまり台湾は中国の一部でありいわゆる台湾問題は中国の内政問題であって日本が関与する余地はない。1972年の日中共同宣言でも、国交樹立に際し、中国は賠償請求権を放棄し、相互に領土の不可侵、内政不干渉を謳い、日本は台湾が中国の一部であることを理解し尊重すると明記されている。同年9月に結ばれた日中平和友好条約でも同様の内容が相互の対等、互惠関係の下に守られるべきことが定められた。この交渉の中で当時の首席鄧小平は、中国はソ連のような覇権国家にはならないと述べ、もし中国が覇権を求めることがあれば世界の人民は中国の人民と共にこれに立ち向かい打倒すべきだと言明した。日中関係の基本をなす4文書といわれ、中国もこれを尊重すると言っている。日本は一貫して台湾が中国の一部であることを認めている。もし中国が武力で台湾に侵攻するようなことがあれば、鄧小平の言葉を持ち出してこれを止めるべきだろう。

佐々木悦子さん（全医労連委員長） 今日日本の医療は崩壊の危機にあります。全国7割の病院が赤字、医療施設のない自治体が2割あります。今年倒産した病院は1月～6月で35件、過去最多です。働き方改革といわれますが医療機関での労働条件は全く変わらず、賃金も上がらないので、多くの看護師が退職、退職者数が採用者数を上回る医療機関が58.5%に達します。補正予算とは本予算に盛り切れなかった緊急事態に対処するためのものですが、今国会で成立した補正予算では医療危機に対処する予算は少なく、その1.5倍にもあたる額が軍事費に当てられています。そしてその中身は防衛には必要のない武器の購入です。医療体制の立て直しと社会保障の充実であってアメリカのいうなりに武器を買うことではありません。

小澤隆一さん（東京慈恵会医科大学名誉教授・九条の会事務局） 大軍拡、基地増強、「スパイ防止法」案など、憲法破壊の政治が進んでいます。これを止めるためにどうしたらよいか、一つの視点を示します。

「スパイ防止法」といえば、私は1950年アメリカで起こったローゼンバーグ事件を思い出します。アメリカの原爆開発情報をソ連に売ったという容疑でローゼンバーグ夫妻がわずか1か月の審理で、幼い息子2人を残して死刑に処せられました。ソ連は1949年にすでに原爆実験に成功しているのですから、無用の処刑だったわけですが、これは冷戦状況の下当時アメリカで吹き荒れた「赤狩り」旋風の一環です。いま、大軍拡、基地増強とスパイ防止法が、「排外主義」の高まりとともにやってきました。排外主義と冷戦思考は同根です。私たちはこの新しい冷戦思考をこそ克服しなければなりません。今日、政府高官が「核兵器を持つべき」というとんでもない発言をしたとの報道がありました。この人も冷戦思考に取り憑かれているのでしょう。日本では核兵器は廃止すべきという声が多数派だと思いますが、これがどうして軍事同盟の否定につながらないのでしょうか。「核兵器」への依存と「軍事同盟」への依存は、抑止力論としては「地続き」のはずです。要するに、現在の私たちは、「核兵器の神話」からは解放されつつあるけれども、「軍事同盟の神話」の呪縛にはハマったままなのです。いまこそ軍事同盟と「冷戦思考」からの脱却を、それこそ現状を「冷静」にみすえて、めざしませんか。ロシアのウクライナ侵略以来、ヨーロッパでは軍事同盟への依存が強化され、戦乱は泥沼のまま、出口が見えません。ガザをかかえる中東も同様です。軍事同盟と冷

戦思考は、相変らず戦争の「火元」なのです。でも、東アジアは、幸いにも、目の前で戦争は起きていません。そういう時だからこそ、いまの東アジアは、軍事同盟の神話から抜け出すチャンスです。さもなければ、いつまでも軍拡と基地増強の呪縛から逃れられないでしょう。軍事同盟が生む果てしない軍拡と基地増強の悪循環から抜け出しましょう。

法人税は下がり続け、消費税は上がり続ける、そして福祉は削られていくという政治が続いています。国民のいのちや権利よりもお金が大事という政治、そして原発にしがみつく。最近原発関連企業から自民党に年間6億円もの献金が行なわれていることが分かりました。自民党は企業からの献金は支持を示す浄財だといいますが、とんでもありません。汚い賄賂です。大企業が政治家を買収しているのです。国会議員の役目は国民の声を聴き、国民のための政策を作ることです。それが民主主義です。企業団体献金はそれを壊しているのです。ひと握りの人の金儲けのために大多数の国民が苦しむ、企業団体献金は今すぐ廃止しなければなりません。私はこのことを強く訴えます。

行動提起：菱山南帆子さん

1月19日（月） 18：30 国会前行動

22日（木）ウィメンズアクション18：00 有楽町「イトシア前

25日（月）聴き取れず、総がかり行動実行委員会のホームページをみても載っていませんでした。

<今日の伝言>

◆いやだの会事務局から

市民運動各分野の行動計画

未確定情報も含まれます。間違いや変更に気づいた時はお知らせください。

2026年

- | | | | |
|-------|-----------------|----------------------------|-----------------|
| 1／ | 3（土） | この日の署名行動、反戦スタンディング行動は行いません | |
| | 5（月） | 年金者組合初詣 | 10：00 調布から高幡不動へ |
| | 8（木） | ちょこみた連絡委員会 | 13：30 たづくり調理実習室 |
| 10（土） | 市政の会、基地跡地問題の宣伝 | 13：00 | 調布駅 |
| | 第65回反戦スタンディング | 14：00 | 調布駅 |
| 11（日） | 第157回「原発ゼロ」調布行動 | 10：30 | 調布駅 |
| 15（木） | 統一署名行動(167) | 15：00 | つつじが丘駅 |
| 16（金） | 年金者学習会、最近の政局学習会 | 14：00 | たづくり9階 |
| 19（月） | 調布社保協、対市意見交換会① | 13：10 | たづくり1001 |
| | 第122回総がかり行動 | 18：30 | 国会議員会館前 |
| 21（水） | 調布社保協、対市意見交換会② | | たづくり西館3階 |
| 25（日） | 社会保障宣伝（年金者） | 11：00 | 調布駅 |
| 26（月） | ちょこみた連絡委員会 | 10：00 | 教育会館203 |
| 27（火） | 年金者組合役員会 | 13：30 | あくろす |
| 30（金） | 年金者組合、配達・集金者の会 | 13：30 | たづくり |
| 31（土） | 憲法ひろば例会（五十嵐仁さん） | 13：30 | たづくり601・2 |
| | 市政の会、基地跡地問題の集会 | 18：00 | たづくり8階「映像シアター」 |
| 2／ | 3（火） | 戦争はいやだ・168回統一宣伝 | 13：00 調布駅前 |
| | 7（土） | ちょこみた第14回トークライブ | 14：00 グリン小ホール |

以上